

日本児童文学学会・日本イギリス児童文学学会両中部支部例会 9月合同例会のご案内

主催：日本児童文学学会中部支部・日本イギリス児童文学学会中部支部

今年度も日本児童文学学会・日本イギリス児童文学学会両中部支部の共催の合同例会を開催いたします。両支部よりお二人の研究発表の他、大東文化大学の中垣恒太郎先生のご講演を予定しております。皆様、お誘いあわせのうえ、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時：2017年9月16日（土） 12：30～17：15

場所：中京大学 名古屋キャンパス 0号館（センタービル）7階 0704教室
（名古屋市昭和区八事本町101-2）

※ 地下鉄「八事」5番出口を出てすぐの建物が0号館（センタービル）です。

タイムテーブル

12：30～	受付
12：50～	日本イギリス児童文学学会支部長挨拶
13：00～13：40	研究発表1 棚橋 美代子（日本児童文学学会会員） 「戦前の「観察絵本キンダーブック」を支えた幼稚園 —直接販売制度確立の視点から—
13：50～14：30	研究発表2 山口 均（日本イギリス児童文学学会会員） 「ピーターラビットという体験」
14：40～15：05	事務連絡
15：15～17：15	講演会 中垣 恒太郎（大東文化大学） 「アメリカ思春期文化の現在 —女の子向けグラフィック・ノベルの新潮流—
17：30～	懇親会 中国料理 西遊記（中京大学向かい側 052-832-2426）

※懇親会について

例会終了後、懇親会を予定しています。是非ご出席下さい。会費は4,100円です。ご出席の方は、9月例会担当の入口（email：airiguch@gmail.com）に、9月10日（日）までにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

研究発表 1

戦前の「観察絵本キンダーブック」を支えた幼稚園—直接販売制度確立の視点から—
棚橋 美代子（日本児童文学学会会員）

1927年11月に創刊された「キンダーブック」の刊行が成功した理由の一つに、幼稚園への直接販売がある。いわゆるこの直販は、当然のことながら幼稚園側の協力なくしては成立しなかった。本報告では、幼稚園が園児の「キンダーブック」購入に力を貸した背景と、幼稚園側が具体的にどのように協力したのかを明らかにしたい。

幼稚園との信頼関係の背景の第一は編纂者が日本玩具研究会であること。この研究会はフレール会（後の日本幼稚園協会）のなかにあった玩具研究会から出発している。第二は観察領域の教育メディアとして刊行されていたこと。第三は付録に「ツバメノウチ」が添付されたことである。これには、幼稚園の必要性が具体的に示され家庭教育の重要性と子どもの生活・健康・しつけについての助言等が掲載されている。

他方、幼稚園側の対応については、日誌や資料から注文・集金・園長の家庭への購入のすすめと共に、直販が困難になった時期の販売援助も明らかになった。「キンダーブック」の直販の成功の背景には教材の有効性や質への信頼と、そのことが幼稚園側にとっても積極的価値があったからだと思われる。

研究発表 2

ピーターラビットという体験

山口 均（愛知学院大学）

「昔々四匹の仔兎がいました。名前は…」と素朴に始まる小さな物語 *The Tale of Peter Rabbit* (1902) は、ジャポニスムの文脈など周縁的な研究も進んでいるようだが、テキスト自体（絵を含めた「イコノテキスト」）の読みにもまだまだ可能性が残されているのではないだろうか。

作者 Beatrix Potter が「暗号」で日記を書き続けたことはよく知られているが、この物語はなぜ “Once upon a time…” と語り始められるのだろうか、兎一家はなぜ「大きな樅の木の下」に住んでいるのだろうか、など最初から多くの「謎（暗号）」が隠されている気がしてならない。（例えば、樅の木について言えば fir（樅の木）= fur（ふさふさの毛皮）というよく指摘される言葉遊びを超えて、これを「宇宙樹」だとするとどのような光景が表れてくるだろうか。最初の頁だけでも 12 個の「謎」を提示したい。）

発表者は、一年間をかけてこの物語を読む「初年次教育」の授業を担当しているが、その実践報告も含めて、「マグレガーさん」とは一体誰なのかという問い、絵とテキストの心地よい緊張関係の読み解き、そして絵本ならではの「繰り返し読み」がテキスト理解に及ぼす効果など、本当の意味での「仕掛け絵本」とでも呼ぶべきこの小さな物語が持つ（もう少しだけ）大きな読みの可能性について考えてみたい。

講演

アメリカ思春期文化の現在——女の子向けグラフィック・ノベルの新潮流

中垣 恒太郎（大東文化大学）

マーク・トウェイン『ハックルベリー・フィンの冒険』（1885）、青春文学の金字塔、J・D・サリンジャー『ライ麦畑でつかまえて』（1951）をはじめ、アメリカ文化には「思春期」・「青春」・「成長」をモチーフにした物語の系譜がある。ハック・フィン、ホールデンら男の子の視点による一人称の語りがこの分野の発展に大きな影響を及ぼしてきた。では女の子たちの物語はどのように発展を遂げてきたのか？ 人種や地域の多様性は？ 中・高生に相当する学年それぞれにも大きな違いがあるのでは？ 時代思潮の変化はどのように影響しているのか？ 日本や他の文化における思春期表象との違いは？……。

「アメリカ思春期文化論」は様々に展開しうる研究領域である。さらに比較メディア文化研究

の観点を導入するならば、思春期を扱った文学、「YA (ヤング・アダルト)」小説、「ティーン・フィルム」と称される学園映画やTVドラマ、コミックス (グラフィック・ノベル)、ポピュラー音楽などをも比較考察することで、思春期観、ジェンダー観、社会的背景の変遷はもとより、メディアやジャンルの特質など様々な側面が浮かび上がってくる。

本講演ではアメリカ思春期文化論を提唱し、その可能性を探る。とりわけレイナ・テルゲマイヤー (1977-) による『スマイル』(2010)、ジェニファー・L・ホルム (1968-) による『サニー・サイド・アップ』(2015)、シャノン・ヘイル (1974-) による『リアル・フレンズ』(2017) など、長年にわたって男の子中心であり続けてきたコミックス文化の領域に対し、YA小説の書き手が参入し、女の子読者層を拡張しつつあるグラフィック・ノベルの新潮流について展望してみたい。

アクセス

中京大学名古屋キャンパスへの行き方は下記の大学 HP をご参照ください。なお、当日は公共交通機関のご利用をお願いいたします。名古屋キャンパスは地下鉄「八事」駅5番出入口より直結しております。

住 所 名古屋市昭和区八事本町 101-2

HP アドレス https://nc.chukyo-u.ac.jp/campusguide/access_n.html

日本児童文学学会中部支部事務局からのお願い

会計より

2017年度の支部会費 2,000 円が未納の方は、納入をお願いいたします。

9月例会に出席される方は受付で納入ください。ご欠席の方はお手数をおかけしますが、お早めに下記郵便局振込口座に備え付けの用紙を使って振り込みをお願いいたします。休日でもATMが稼働しているときは振り込みができます。2017年度より振込口座が変更になりましたので、ご注意ください。

したので、ご注意ください。

口座番号：00550-4-52140

口座名称：日本児童文学学会中部支部

(他行からの振込みの場合は、〇五九 (ゼロゴキュウ) 店 当座 0052140 です。)

※2017年度より事務局が変わりました。

日本児童文学学会中部支部
〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9
愛知淑徳大学福祉貢献学部
青木文美研究室気付
電話：0561-62-4111 (内線 2458)